

活動名	団体名	NPO法人子ども劇場山口県センター
チャイルドラインやまぐち開設 10 周年記念 チャイルドライン夢メッセージ展	地域	山口県宇部市
	代表者	理事長 三好 美喜子
	支援金額	20 万円
活動概要	<p>子どもたちが、絵本の世界を楽しみ、アート体験をすることで、本が好きになったり創造性を育むとともに、親子でゆったりとした時間を共有し子どもへの理解を深め、暖かい眼差しを向ける大人が増えることを目指している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.絵本ひろば約 500 冊の絵本、読み物を展示し、ゆったりと読書を楽しむ場を持つ 2.アート体験では、ワークショップ「感覚アスレチック」で自分の体を見つめる 3.工作教室は、輪ゴムと枝の工作、万華鏡、くるくるレインボー、人形あそび 4.その他 茶道体験、絵本の読み聞かせ 5.人形劇「あかずきんちゃん」鑑賞 <p>◆実施時期 2013 年 8 月 9 日(金)～12 日(月) 10:00～18:30(最終日は 16:00 まで)</p> <p>◆参加人数</p> <ul style="list-style-type: none"> ①8/9(金)135 名(大人 81、子ども 30、スタッフ 20、指導者 4 内アート体験 35(親子参加もあり)) ②8/10(土)124 名(大人 76 名、子ども 25 名、スタッフ 22 名、指導者 1 名 内アート体験 40) ③8/11(日)226 名(大人 115 名、子ども 90 名、スタッフ 19 名、指導者 2 名 内アート体験 61) ④8/12(月)159 名(大人 64 名、子ども 67 名、スタッフ 25 名、指導者 3 名 内アート体験 105(親子参加もあり)) <p>参加総人員:644 名(大人 336、子ども 212、スタッフ 86、指導者 10、内アート体験 241)</p>	



500 冊の絵本展示コーナー



読み聞かせ



作ってみよう！不思議アートの世界 3D万華鏡



ワークショップ「感覚アスレチック」

◆実施に伴う効果

- ・会場を提供してくださっている宇部井筒屋の同じ階で、子育て支援「子育てほっとサロン」が常設されているが、夢メッセージ展会期中は、ほっとサロンの参加者が多かったと喜ばれた。
- ・他の子育て支援団体とパネル展示のコーナーを設けたが、日ごろ出会えない団体との交流の場になった。

参加団体:うべ★子ども 21、子育てほっとサロン、CAPうべ、宇部レクリエーション協会、子どもメディア山口

◆苦勞した点

- ・絵本ひろばをメイン企画にしているが、どうしても幼児対象とられチャイルドラインとは対象年齢がちがうのではないかと問われてきた。小学生たちも呼び込むために、アート体験企画を魅力的にしようと思いを練った。結果、輪ゴムと枝の工作、万華鏡作り、感覚アスレチックワークショップにつながった。参加した子どもたちからは面白かったと好評だった。
- ・外部へのPRは、チラシを 2000 部作成し、いつもの図書館や市民活動センター、文化施設に置いていただくが、夏休みで学校から配布ができず、学童クラブや青空読書会など細かく配布した。
- ・アート体験企画の万華鏡作りでは、宇部市が力を入れている「宇部探険博覧会」の子ども版「キッズうべたん」に応募して広く呼びかけ、事前に定員を越える参加者が獲得できた。
- ・初めて取り組んだ「感覚アスレチック」ワークショップは、その魅力を伝えることができなくて思ったほど人が集まらなかった。参加した子どもたちは高い評価だったが。
- ・来場者が、子どもと本とゆったりした時間を過ごして欲しいと思ったが、みなさん忙しく仕事が済むと、絵本展示は通過してさっさと帰られたり、意図することはなかなか伝えられない。数的には少ないが、親子で長く滞在し、子どもも好きなだけ好きな本が読めて嬉しかった。来年もまた来たいとアンケートに残してくださった方もあり、絵本ひろばは続けようと話し合っている。
- ・来場者をもっと増やしたい。会場が子ども向きとは言えないが、雰囲気が良い。

◆今後の課題・発展の方向性

- ・絵本ひろばをメインとするならば、もっと本の内容が伝わるまたは深まる展示の工夫が必要と感じた。今からチームを組んで準備していく予定。
- ・アート体験は、小学生の子どもが夢中になって取り組む姿が特に印象的。あれだけ打ち込めれば達成感も大きいと思う。嬉しい、楽しい、やったという満足を充分あじわって欲しいと思う。今の子どもたちに、アート体験は必要な企画として続けていきたい。

◆活動を終えての感想・意見等

- ・どの場面でも、子どもたちはとても真剣に取り組んでいた。
- ・子どもは絵本が好き！と感じた。機会さえあればもっと親しむことができると思う。